

ぼらぐみ

保育のねらい

- * 野菜の苗の生長を楽しみにする
- *七夕の製作に意欲的に取り組む
- *身近な自然や動植物に興味・関心を持ち世話をする
- *歯の大切さを知り、丁寧に歯磨きをする



経験や活動

- *栽培物の変化や生長に気付き、収穫に期待を膨らませる
- *ハサミやのり、絵の具など様々な素材に触れ作ることを楽しむ
- *梅雨ならではの動植物に触れ、種類や特徴を知る
- *歯の大切さや正しい磨き方を教わり、自分の歯に関心をもつ



子どもの姿

- *残念ながら園外保育は中止になりましたが、屋外に幼児組で集まり、お弁当を食べました。みんなお母さんが作ってくれたお弁当に目を輝かせていました。
- *身体を動かすことが大好きなばら組さん。特にルールのある遊び（ドッチボール、じゃんけん列車、ハンカチ落とし）がお気に入り。
- ドッチボールでは「キャ〜こわい〜!!」と言いながら人の後ろに隠れる子、自分から前へ出てギリギリ避けて楽しむ子、みんな大興奮です。顔を真っ赤にしながら楽しんでくれています。

すみれぐみ

保育のねらい

- * 梅雨期に必要な生活習慣がわかり、それを進んでしようとする
- * 身近な動植物に興味や関心をもち、見たり触れたりしながら、それらの面白さや不思議さに気付く
- * 生活やあそびの中で自分の思ったことを相手に伝え、相手の思いに気付く
- * 運動と休息について知り、健康に過ごす

経験や活動

- * 清潔にすることの大切さを知り、快適に過ごす
- * 砂、泥、水の特性を楽しみ、試したり工夫したりして、友だちと一緒に泥んこ遊びを存分に楽しむ
- * 身近な素材や用具に親しみ、描いたり作ったりすることを楽しむ
- * 動植物を観察したり、世話をしたりして、興味や関心を深める
- * 歯磨きの大切さや、正しい歯磨きの仕方を知り、丁寧に歯をみがく



子どもの姿

ばら組さんが夏野菜の苗を植えたのを見学しました。「ばら組になったらしような！」と話しています。園庭に出た時には「葉っぱ大きくなって〜」と観察もしています。天気の良い日には竹やぶを通ったり、坂道を登ったり色んな道を通り散歩に出かけました。散歩中に蛇を目撃した子もいたみたいですよ。

相変わらずお友だちが少なく、ちょっと寂しげなすみれ組さん。部屋にある写真付きのお誕生表を見ては「〇〇ちゃんと遊びたいな」「コロナはよ終わらへんかな？」とつぶやいていたりします。すみれ組のみんなが揃ったらしたいこと、遊びたいあそびがたくさんあります。みんなが揃う日を楽しみに待っています。

たんぽぽぐみ

保育のねらい

- * 梅雨期の自然に興味をもち、梅雨ならではのあそびを楽しむ
- * 思っていることを保育者や友だちに自分の言葉で伝える
- * 七夕製作や季節の製作を楽しむ



経験や活動

- * アジサイやカタツムリなどを見て自然に触れたり、戸外遊びの中で水、砂、泥の感触を楽しみながらあそぶ
- * 室内でできる簡単なルールのある遊びを楽しむ
- * 簡単な質問に答えたり、「貸して」「一緒にしよう」などの言葉のやり取りをする
- * 折り紙やハサミ、のりなどを使った製作を楽しむ

子どもの姿

- * 5月は天気の良い日が多かったので、お散歩に行ったり、園庭や屋上で体を動かして過ごしました
- * 毎朝名前を呼んで出欠確認をしており、きている子は大きな声で「ハイ!」と返事をしてきています。そして、お休みをしている子の名前が呼ばれると「おやすみです!」とみんなが答えてくれ、「〇〇くん△△ちゃん明日は来るかな～」と話題になっています。
- 6月からは少しずつあそびの輪もお友だちとの輪も広がられていけるといいなと思っています。

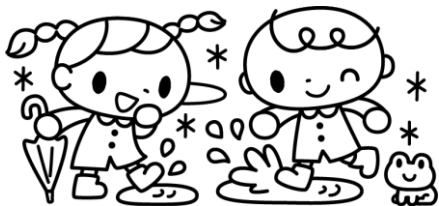
おたんじょうび
おめでとう!

あさひくん

さくらぐみ

保育のねらい

- * 友だちといっしょにあそぶ楽しさを知る
- * 梅雨期の室内遊びを充実させ健康に過ごす
- * いろいろな素材を使った製作活動を楽しむ



子どもの姿

新型コロナウイルスの影響でお休みのお友だちが多く少なくなったさくら組さんでしたが登園しているお友だちはみんな元気に毎日過ごしてくれました。自粛休みにご協力いただいたご家庭の皆さんありがとうございました。

天気の良い日には散歩に出かけたり、室内でサーキットゲームをして体を動かしたり…楽しい時間を過ごせました。

トイレに行けるお友だちが増えてきました。オマルでの成功率もあがっているのでトイレに行ける日も近いかなと思っています。着脱も一人でやろうと頑張っている姿が見られるようになりました。

6月からは登園できるお友だちが増えるのもっと楽しく毎日を過ごせるかな。元気に登園してきてね。



ゆいぐみ

保育のねらい

- *ひとりひとりの健康状態に配慮しながら梅雨期を快適に過ごす
- *いろいろなあそびを通して、保育者や友だちと一緒にあそぶ楽しさを知る
- *ひとりひとりの子どもの欲求や甘えを受け止め情緒の安定を図る



おたんじょうび
おめでとう！
そうたくさん

子どもの姿

緊急事態宣言が解除され、少しずつ日常の保育を取り戻しつつあります。自粛にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。久しぶりの登園のお友だちも、園での生活をすぐに思い出してくれたようでよかったです。

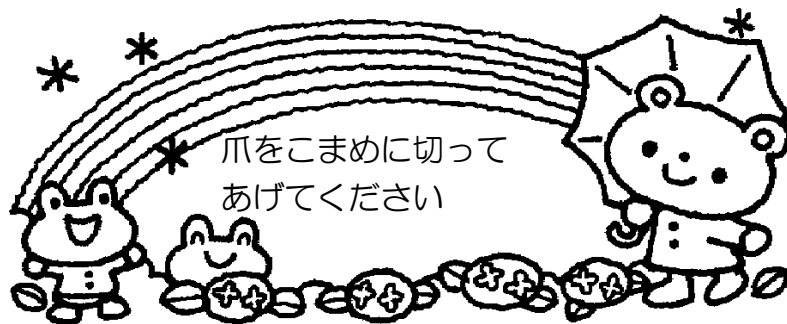
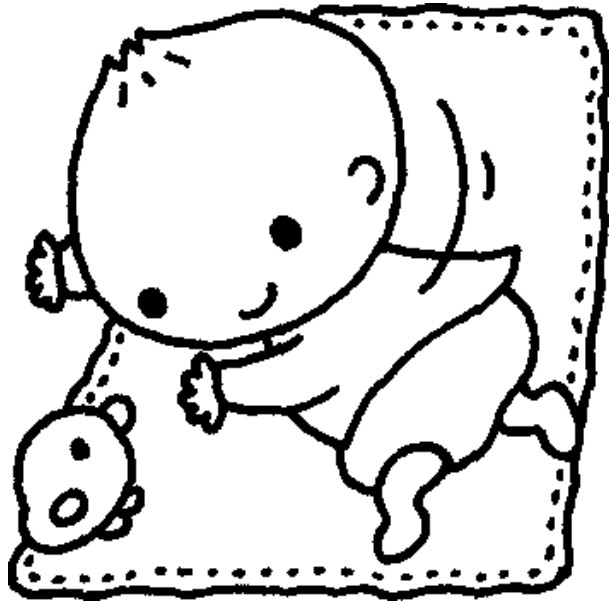
5月はたくさんお散歩に出かけたので公園のすべり台をすべることを躊躇っていたお友だちも楽しく滑ることができるようになりました。「お外行くよ～」の声に反応して、靴下入れや帽子入れに向かう姿や自分で靴を脱ぎ履きする姿はとてもかわいらしいです。

6月はゆり組全員揃ってお散歩に行ったり、遊んだりできるかな。みんなの笑顔が揃うのを担任3人で心待ちにしています。

つくしぐみ

保育のねらい

- * 梅雨時の室内遊びを工夫し、天気の良い日は戸外に出る
- * 衣服の調節をし、快適に過ごす
- * ひとりひとりに合わせて、発達を促す



子どもの姿

つくし組で初めてのお散歩へ行きました。おへやから外へ行くと嬉しくてニコニコしている子や不思議そうにしている子もいましたよ。

6月も天気の良い日は、体調に配慮しながらお散歩を楽しんでいきたいと思います。

おへやではベッドの横からばあ顔を出していないいないばあを楽しんだり、おへやの中を歩いたり、すりばい、ハイハイをしてたくさん遊んでいました。

こしょばし遊びも好きなあそびの1つになりましたよ。